

科目名	東洋医学概論 3							年度	2026
英語科目名	Overview of Oriental Traditional Medicine 3							学期	前期
学科・学年	鍼灸科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	奥山夕記子	教員の実務経験		有	実務経験の職種		鍼灸師		

【科目の目的】
 東洋医学における臓腑の生理と病理を理解する。
 患者の身体の症状を正しく把握して、東洋医学的な診断方法に基づき「弁証」を行える。
 東洋医学用語を患者にわかりやすい言葉に置き換えて説明できるよう総合的な知識を習得する。

【科目の概要】
 東洋思想の陰陽五行論を基礎理論として、東洋医学的な身体のメカニズムや病気についての考え方、診断施術法について学ぶ

- 【到達目標】**
- A. 東洋医学における生理と病理について理解している
 - B. 東洋医学における診察法や診断法について理解している
 - C. 気・血・津液の病証について理解している
 - D. 五臓の病証について理解している
 - E. 六腑の病証について理解している

【授業の注意点】
 授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
 受講時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講できるが出席の扱いをしない。
 課題は本科の規則に従った形式で提出する。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	臓腑の生理作用と病理についてすべて理解している	臓腑の生理作用を理解し、病理もほぼ理解している	臓腑の生理作用は理解している、病理は一部を理解している	臓腑の生理作用があやふやで、病理を導けない	臓腑の生理作用が理解できていないので病理もわからない
到達目標 B	東洋医学の診察法（四診法）や弁証法概念、現代医学との相違を理解している	東洋医学の診察法（四診法）を理解し弁証論治を理解している	東洋医学の診察法（四診法）を理解し現代医学との相違を理解している	東洋医学の診察法（四診法）だけは理解している	東洋医学における診察・診断がわからない
到達目標 C	気血津液病証の概念、虚実の相違、7つの病証をすべて理解している	気血津液病証の虚実の相違と7つの病証のほとんどを理解している	気血津液病証の虚実の相違と7つの病証のうち半分以上は理解している	気血津液病証の虚実の相違と7つの病証のうち1/3は理解している	気血津液病証の概念が理解できない
到達目標 D	五臓病証の概念、生理作用と、21の病証をすべて理解している	五臓病証の生理作用と、21の病証をほぼ理解している	五臓病証の生理作用と、21の病証のうち3/4は理解している	五臓病証の生理作用と、21の病証のうち1/2は理解している	五臓の病理の概念も病証もほぼ理解できていない
到達目標 E	六腑の病証の概念と六腑すべての病証を理解している	六腑の病証の概念と六腑の病証をほぼ理解している	六腑の生理作用と病証をほぼ理解している	六腑の生理作用は理解できるが病証を挙げるができない	六腑の生理作用も病理も区別がつかない

【教科書】
 東洋医学概論 東洋療法学校協会編 医道の日本社

【参考資料】
 特になし

【成績の評価方法・評価基準】
 期末試験で100%評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		東洋医学概論 3			年度	2026
英語表記		Overview of Oriental Traditional Medicine 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	東洋医学の診断法	四診法と弁証論治を知る	1 東洋医学の診断法とは	東洋医学と現代医学の診察・診断の違いを理解できる	3	
			2 四診法とは	望診・聞診・問診・切診を説明できる		
			3 弁証論治とは	弁証論治の概念と方法を理解している		
2	八綱病証	陰陽 虚実 寒熱の概念とは	1 八綱病証の概念	東洋医学における八綱病証の概念を理解している	3	
			2 虚証と実証	虚証・実証の概念を理解し、出現する症状を言える		
			3 寒証と熱証	寒証・熱証の概念を理解し、出現する症状を言える		
3	気血津液病証 1	気血津液病証の虚証とは	1 気血津液病証の概念	気血津液病証の虚証の概念を理解している	3	
			2 気虚証 血虚証	気虚証・血虚証で出現する症状を挙げられる		
			3 陽虚証 陰虚証	陽虚証・陰虚証で出現する症状を挙げられる		
4	気血津液病証 2	気血津液病証の実証とは	1 気血津液実証の概念	気血津液病証の実証の概念を理解している	3	
			2 気滞証 血瘀証	気滞証・血瘀証で出現する症状を挙げられる		
			3 痰湿証 痰飲証	痰湿証・痰飲証で出現する症状を挙げられる		
5	五臓病証 病証 1	脾の生理作用と病理	1 脾生理作用	脾の生理作用について理解している	3	
			2 脾の関連領域の病理	脾の関連領域が病んだ時出現する症状を挙げられる		
			3 脾の病理を鑑別する	脾の病理の鑑別ポイントを理解している		
6	五臓病証 病証 2	脾の生理作用と病理	1 脾気虚証	脾気虚証の概念と出現する症状を理解している	3	
			2 脾陽虚証	脾陽虚証の概念と出現する症状を理解している		
			3 脾虚湿盛証	脾虚湿盛証の概念と出現する症状を理解している		
7	五臓病証 病証 1	肺の生理作用と病理	1 肺の生理作用	肺の生理作用について理解している	3	
			2 肺気虚証	肺気虚証の概念と出現する症状を理解している		
			3 肺陰虚証	肺陰虚証の概念と出現する症状を理解している		
8	五臓病証 病証 2	肺の生理作用と病理	1 風寒犯肺証	風寒犯肺証の概念と出現する症状を理解している	3	
			2 風熱犯肺証	風熱犯肺証の概念と出現する症状を理解している		
			3 痰湿阻肺証	痰湿阻肺証の概念と出現する症状を理解している		
9	五臓病証 病証	心の生理作用と病理	1 心気虚証	心気虚証の概念と出現する症状を理解している	3	
			2 心血虚証	心血虚証の概念と出現する症状を理解している		
			3 心血瘀阻証	心血瘀阻証の概念と出現する症状を理解している		
10	五臓病証 病証 1	腎の生理作用と病理	1 腎の生理作用	腎の生理作用について理解している	3	
			2 腎精不足証	腎精不足証の概念と出現する症状を理解している		
			3 腎気不固証	腎気不固証の概念と出現する症状を理解している		
11	五臓病証 病証 2	腎の生理作用と病理	1 腎不納気証	腎不納気証の概念と出現する症状を理解している	3	
			2 腎陽虚証	腎陽虚証の概念と出現する症状を理解している		
			3 腎陰虚証	腎陰虚証の概念と出現する症状を理解している		
12	五臓病証 病証 1	肝の生理作用と病理	1 肝の生理作用	肝の生理作用を理解している	3	
			2 肝鬱気滞証	肝鬱気滞証の概念と出現する症状を理解している		
			3 肝火上炎証	肝火上炎証の概念と出現する症状を理解している		
13	五臓病証 病証 2	肝の生理作用と病理	1 肝血虚証	肝血虚証の概念と出現する症状を理解している	3	
			2 肝陰虚証	肝陰虚証の概念と出現する症状を理解している		
			3 肝陽上亢証	肝陽上亢証の概念と出現する症状を理解している		
14	六腑の病証 1	六腑の生理作用と病理	1 六腑の生理作用	六腑の生理作用について理解している	3	
			2 胃の病証	胃の病証の概念と出現する症状を理解している		
			3 小腸の病証	小腸の病証の概念と出現する症状を理解している		
15	六腑の病証 2	六腑の生理作用と病理	1 大腸の病証	大腸の病証の概念と出現する症状を理解している	3	
			2 膀胱の病証	膀胱の病証の概念と出現する症状を理解している		
			3 胆の病証	胆の病証の概念と出現する症状を理解している		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等